

薬用植物「カンゾウ」による乾燥地の地盤環境改善 技術に関する基礎的研究

古川, 全太郎

<https://doi.org/10.15017/1441209>

出版情報：九州大学, 2013, 博士（工学）, 課程博士
バージョン：
権利関係：全文ファイル公表済

氏 名	古川全太郎
論 文 名	薬用植物「カンゾウ」による乾燥地の地盤環境改善技術に関する基礎的研究

論 文 審 査 の 結 果 の 要 旨

本論文は、薬用植物「カンゾウ」が自生するモンゴル南部乾燥地において地盤環境調査を行い、土地劣化が進行し、カンゾウの植生が減退している乾燥地の物理・化学的特性を明らかにするとともに、現地の地盤環境に適合した、保水性・保肥性に優れた筒状構造の「緑化土質材料」を新たに提示し、地盤環境改善技術の確立に向けて、その効果的な適用手法をモンゴルのカンゾウ非自生地での生育実験を通して検証したものであり、地盤環境工学上、重要な知見を得たものとして価値ある業績であると認める。